

講習会「高調波による電圧歪の拡大を抑制する」のご案内

— 技術者が知っておくべき高調波の基礎知識と抑制対策のポイント —

近年、パワーエレクトロニクス技術の進歩により、半導体応用機器が広く普及するようになり、社会の利便性向上に大きく貢献しています。一方、このような機器から発生する高調波電流が電力システムの電圧歪を増大させ、系統に接続されている他の機器に対して様々な影響を与えることとなります。

高調波による電圧歪の拡大を抑制するためには、事象を正しく理解するとともに、受電設備の設計段階からガイドラインや技術指針等に則った抑制対策を的確に実施することが重要となります。

第一部では、高調波抑制対策を行う上で重要となる発生メカニズムとガイドライン・技術指針に基づく抑制対策の講義をいたします。第二部では実務にお役立て頂けるよう、機器損傷事例の紹介や受電設備における抑制対策等について講義いたします。奮ってご参加ください。

お申込みはこちら

日 時

2019年3月1日(金) 13:30 ~ 16:50 (受付13:00~)

場 所

東京電業会館3階中会議室
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-7-8

講習内容

- 第1部 「高調波発生メカニズムと抑制対策について」
第2部 「高調波障害事例と受電設備における障害抑制対策について」

時 間	講 習 内 容	講 師
第1部		
13:30~ 14:00	高調波とは 「発生メカニズム」	淡中 慎介氏(株関電工)
14:00~ 15:00	高調波抑制対策 「高調波抑制対策・技術指針・流出電流計算」	淡中 慎介氏(株関電工)
15:00~ 15:10	休 憩	
第2部		
15:10~ 15:40	高調波障害事例の紹介 「機器障害と推定される原因」	森田 博之 (東京電力 PG)
15:40~ 16:30	受電設備における障害抑制対策 「直列リアクトル付コンデンサの保護対策等」	森田 博之 (東京電力 PG)
16:30~ 16:50	質疑応答及びアンケート	

テキスト

当日、受付でお渡しします。

受講料

会員(正・賛助)8000円、准会員4000円、会員外12000円(テキスト(白黒)代、消費税含む)

■ 建築設備士 CPD(協議会 CPD)

申請中

■ 定員

40 名(定員に達し次第締切ります)

■ 申込方法

指定銀行へ入金後, WEB よりお申込みください。

■ 振込先

みずほ銀行本郷支店 普通預金 2807221 シャ) デンキセツビガツカイ
(銀行預金口座への振込をもって代金の受領書といたします。領収証の発行はいたしません。必要な場合はその旨をご連絡ください。)

■ 申込締切り

2019 年 2 月 25 日 (月)

■ キャンセル

受講料金の返金は, 一切いたしませんのでご注意ください。当日キャンセルの場合は代理の方が出席ください。

■ 問合せ

一般社団法人電気設備学会講習会係

TEL 03-6206-2720 FAX 03-6206-2730

(お電話の掛け間違いには十分にご注意ください。)